

未来を見据えたまちづくり

市ではこの4月から、市制施行100周年経過後の更なる発展を見据えた組織改正を行いました。市民の皆さんにわかりやすく、これまで以上に質の高い行政運営を実現してまいります。

刻一刻と変化する社会情勢の中で、国や民間の動向に素早く対応し、市民満足度の高いまちづくりを推進するた

夢ある新しい
おかざき
Dream Okazaki

岡崎市長
内田 康宏



め、市長公室を「総合政策部」とし、企画や政策調整機能を併せ持った体制とします。また、税と財政、行政経営の機能を併せた「財務部」を設置し、より一層の行財政改革を進めていきます。更に生涯学習、文化、スポーツ、男女共同参画、国際化など市民活動に関わる事務を「社会文化部」に集約します。また、今年度の主な事業として「こども発達センター すくも」の開設を始め、3歳未満児専用保育園の整備や児童育成センターの増設など安心して子育てできる環境づくりに努めます。そして、本市の玄関口であるJR岡崎駅、東岡崎駅周辺では、民間との事業連携を図りながら、観光産業都市にふさわしい基盤整備を進めてまいります。これからも豊かで安心して暮らすことのできるまちづくりのための事業に全力で取り組んでいきます。